



## 校内読書感想文コンクール

入賞者発表！おめでとうございます。

### <1年>

組	生徒名	賞
3	○酒井理奈	最優秀
2	○本林佐介	優秀
2	楠春海	優秀
1	三浦華凜	優良
3	岡部さくら	優良

### <2年>

組	生徒名	賞
4	○江藤理子	最優秀
1	○吉崎日和	優秀
3	藤原流風	優良
4	田代大吾	優良
2	岩尾拓武	優良

### <3年>

組	生徒名	賞
3	○津村佳歩	最優秀
5	○阿部光莉	優秀
3	河野歩実	優秀
1	岩尾冴映	優良
5	長野茉優	優良

各学年の上位入賞者 2 名 (○印) の読書感想文を、大分県読書感想文コンクールに応募します。

## 進路達成を願って

大神小学校からの贈り物

9月のある日、大神小学校の図書館の先生から「3年生に渡してほしい」と、千代紙で作った色とりどりのお守りが100個届きました。図書委員会を中心に作成したそうです。いただいた御守りは学年部の先生方にも協力をお願いして、これから進路が決定する3年生を中心に配布しています。



「昨年度、本のしおりをいただいたお礼が遅くなりまして・・・」と恐縮していらっしやいましたが、進路決定の時期を迎えた3年生には何よりも励みになります。これからの活躍を後押しすることになるでしょう。

これからも学校図書館や図書委員会どうしの交流を続けていきたいと思ひます。ありがとうございました。

## 朝読書の時間に読んだ本の紹介

### 「ワタシの一行」 「ワタシの一文」

・「でも、気づいたんです。吹奏楽は、一人だけでどうにかしようとしたってだめなんだって。すべての楽器が心を一つにして、みんなの音が合わさって、それがだれかの心に飛んでいくんだって」  
(2年生)

下川香苗『青空エール』203p



・一両きりの客席に人影はなく、緑色のシートがほの暗い蛍光灯の下に並んでいる。昔は人がたくさん乗っていた車両に今はいない、時代の変化を感じることができる。妻と娘を亡くしても駅に立ち続けた男の物語。  
(2年生)

浅田次郎『鉄道員』10p



・お姉ちゃんじゃない。これは私の顔だ。死んだはずの姉の声とともに毎日過ごしていた妹。ある日「お姉ちゃんなんか、どこかへ行っちゃえ！」と叫んだあと、姉の声が聞こえなくなる。洗顔後鏡に映っていたのは  
(2年生)

赤川次郎『ふたり』250p



・災害の現場に立つたびに思うことは、自然界の力強さと怖さ、それに比べて人間のひ弱なことと愚かなことである。医療機関が身近にある日本人には想像もつかない世界があることを、ぜひ知っていただきたいと思う。  
(2年生)

山本保博『救急医、世界の災害現場へ』200p



・「あせってはいけません。ただ、牛のように、図々しく進んでいくのが大事です」唐突につぶやくと、外村さんは二度ほど瞬きをした。「なにそれ？」  
「夏目漱石の名言です。知りませんか？」  
(2年生)

夏川草介『神様のカルテ3』16p



・一つとして同じ人生がないように、希望もまた人それぞれだ。  
新潮文庫巻末 最相葉月さんの解説より  
(2年生)

三浦しをん『風が強く吹いている』670p



・わたしたちはちょっとしたことでも、すてきだとおもえるところをもっている。この一行を読んで、人間はすごく素敵な心を持っているんだと思いました。この本には色々な新聞の記事が載っています。  
(2年生)

HAPPY NEWS実行委員会『HAPPY NEWS』5p



・「世の中がつまらないんじゃないの。貴方がつまらない人間になったのよ！」  
実に面白くとても深い言葉。周りのせいではなく自分に問題があると思えば、変えることができると思った。  
(2年生)

葵せきな『生徒会の一存』7p



・「ぼくのはじめてのともだちなんだ」のどのおくが熱くなって、情けないけど、泣けてきた。「はじめてできたともだちなんだよ」うるんだ視界のなかでパンフレットの表紙がぼやけて消えた。  
(2年生)

森絵都『カラフル』217p



今回紹介した本は、図書館に展示しています。貸し出しできます。